



受賞を喜ぶ宇土小音楽部の皆さん



公益社団法人宇土法人会 長野政信事務局長(左)

11/26 水 県器楽合奏コンクールで金賞の快挙 宇土小学校音楽部

「第67回熊本県小学校器楽合奏コンクール」MUSIC FES competition A部門で見事金賞に輝いた宇土小学校音楽部の27人が市役所を訪れ、受賞を報告しました。部員は6月から本格的な練習に入り、9~10月には講師を招いて、芸術性の向上や音楽的な表現に磨きをかけました。元松市長が「この経験を次のステップに生かしてください」とたたえると、部員らは「練習の成果を出せて、とてもうれしかったです」と笑顔を見せっていました。



餅投げには多くの参加者が集まりました

11/29 土 うと産業祭 2025開催

うと産業祭2025が本町4丁目一帯で開催されました。地元の飲食店を中心とした店舗の出店と特設ステージでは、餅投げやキッズダンスの披露、宇土雨乞い大太鼓保存会青年部による「宇土天響太鼓」などが披露されました。今年初の取り組みとして、ちくわ焼き体験や、宇土市親善大使の植田明依さんが実行委員を務める、宇土市老人福祉連合会と商工会女性部によるファッショショナリティショーなど、多くの人にぎわいました。



11/25 水 公益社団法人宇土法人会より 花苗寄贈

公益社団法人宇土法人会の長野政信事務局長が市役所を訪れ、花苗(2,520株)を寄贈されました。いただいた花苗は、11月29日(土)に実施した花いっぱい運動で中央公園等に植栽しました。



高圧洗浄機で汚れを洗い落とすメンバー

11/27 土 宇土市の文化振興、アート保全に期待 小泉八雲ゆかりの「スピリット」を清掃

宇土市のパブリックアートアシストのメンバー3人が市民会館前のモニュメント「スピリット(霊)」を高圧洗浄機で洗浄しました。スピリットは、小泉八雲原作の映画「怪談」をモチーフに、フランス在住の彫刻家、クリスティーヌ・メイディスさんが制作。メンバーは「放送中のNHKのドラマで描かれている八雲ゆかりの作品が宇土市にあること、同時に清掃を通じて市の文化向上やPR、アート保全の意識が広がっていけばうれしい」と話していました。



優勝した宇土ジュニアの皆さん

11/21 金 ソフトテニス 熊日学童オリンピック優勝

「第51回熊日学童オリンピック」のソフトテニス競技で見事優勝された宇土ジュニアの皆さんがあいさつ訪問し、市長に結果を報告されました。10年ぶり3度目の優勝です。

安田心綺(宇土小2年)、佐伯光翔(砂取小3年)
安田奏心(宇土小4年)、西浦颯人(花園小6年)
池田 楓(不知火小6年)、山口獎太(水俣第一小6年)



優勝した宇土地区的皆さん

11/22 土 地区対抗 ミニバレーボール大会

宇土市地区対抗ミニバレーボール大会がecowin宇土アリーナ(宇土市民体育館)で開催され、6地区から約70人が参加しました。当日はNPO法人うとスポーツクラブによるアジャタ大会(球入れ)も開催され、ニュースポーツを通して交流を深めました。ミニバレーボール大会の結果は次のとおりです。

優勝:宇土地区 準優勝:緑川地区 3位:走潟地区



さざんかクラブの皆さん

10/20 月 さざんかクラブ ねんりんピック バウンドテニスで優勝

宇土市でバウンドテニスの活動を行っているさざんかクラブが、ねんりんピック岐阜2025にて、チーム別対抗BTラリー戦の部で見事優勝されました。チームの竹下さんは「日頃の練習が、素晴らしい結果に繋がりとてもうれしい。これを機に宇土市により多くの人にバウンドテニスを知ってほしい」と話しました。



明治安田生命保険相互会社熊本支社梅野勝義支所長(左)

11/21 金 市民の健康増進事業への 寄付金をいただきました

明治安田生命保険相互会社熊本支社の梅野勝義支社長が市役所を訪れ、元松市長に寄付金を贈呈されました。この寄付は、明治安田生命が実施している「地元の元気プロジェクト」の一環で、「私の地元応援募金」の取り組みによるものです。いただいた寄付金は、市民の健康増進事業に活用されます。



宮本光成さん(左)



学芸員による湯徳章氏についての授業を熱心に聞く網田中生徒

12/9 火 行政運営の財源として寄付をいただきました

宇土市出身で東京都在住の宮本光成さんが、市役所を訪れ、市長に寄付金を手渡されました。宮本さんは、毎年本市に寄付を実施されており、いただいた寄付は、活動目的を定めず、広く行政運営の財源として有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

12/9 火 湯徳章弁護士を描いた日本語版絵本小中校などに配布、学芸員が解説

宇土出身の父を持ち、台湾・台南市で1947年に起きた「2・28事件」で多くの市民の命を救った湯徳章弁護士(1907~47)を描いた絵本の日本語版が完成し、宇土市が2,000冊を購入。市は湯弁護士の功績を子どもたちに伝えようと小中学校などに配布しました。市文化課の学芸員が網田中で熊本と台湾の関係や湯弁護士の生涯を解説すると、生徒たちは熱心に聞き入りました。後日、住吉中と鶴城中でも同様の授業を実施しました。



網田地区振興会、網田小PTA、教職員の皆さん

12/12 金 網田小学校に大きな門松が登場

網田地域の住民で作る、「網田地区振興会」が、網田小学校に大きな門松を設置しました。全て網田で採れたマツ、タケ、ウメ、ナンテン、葉ボタンなどを使用して、毎年同振興会が手づくりしています。当日々、網田地区振興会を中心に網田小学校PTAや教職員が集まり、協力して作業を行いました。



30年勤続スポーツ推進委員表彰を受賞した宇土市スポーツ推進委員協議会木下悦子会長

12/12 金 30年勤続スポーツ推進委員表彰受賞を報告

宇土市スポーツ推進委員協議会会長の木下悦子さんが、市役所を訪問し、11月13日に長野県で行われた第66回全国スポーツ推進委員研究協議会で30年勤続スポーツ推進委員表彰を受けたことを市長に報告しました。木下さんは、「多くの人に支えてもらい、受賞することができた。これからもできることを続けていきたい」と話しました。



全国大会に出場する空手道七生会の皆さん

12/5 木 全国大会への出場を報告 空手道七生会の3選手、健闘誓う

空手道七生会の田代琳太郎(鶴城中2年)、田代晃太郎(走潟小6年)、出口楓(同)の3選手が市役所を訪れ、神戸市で1月10日(土)~11日(日)に開かれる全国大会「第11回リアルチャンピオンシップ決勝大会」への出場報告をしました。各地の大会で優秀な成績を収めた選手のみに出場資格があり、元松市長が「目標に向かって頑張ってきてください」と励ますと、3選手は「一つでも多くの試合をしてきます」と健闘を誓いました。



「即戦力に」と決意を語った屋富祖さん(中央)

12/1 月 地域おこし協力隊員が就任 『市民の足』に強い味方

12月1日(月)付で、宇土市地域おこし協力隊員(地域公共交通支援員)の屋富祖裕也隊員が就任しました。市内で暮らし、市民生活を支えるコミュニティ交通の運転手として地域を支え、ミニバス「のんなっせ」の運転や交通事業者等と連携し公共交通の利用促進などにあたります。屋富祖隊員は「公共交通は地域住民の生活を支えるために必要なものだと考えており、即戦力になれるよう努めます」と抱負を述べました。



ホタルの幼虫を放流する網引創会のメンバー



網引創会のメンバーと高さ5mを超える門松

12/7 木 約4,500匹のホタルの幼虫を放流

網引創会のメンバーが12人が、網引公民館付近の川で源氏ボタルの幼虫約4,500匹を放流しました。この活動は、同会が昨年から実施しているもので、今年で2年目。毎年5月にホタルの鑑賞会を実施しています。荒川孝士副会長は、「水害でホタルが年々減っている。ホタルの放流を行うことで、網津川が昔みたいにホタルでいっぱいになると嬉しい」と話しました。

12/7 木 大きな門松が網引町の玄関口に登場

網引町の住民で作る「網引創会」のメンバー12人が、網引町の玄関口に高さ約5mの大きな門松を設置しました。この活動は、「網引創会」が17年前から毎年実施しており、この日は、事前に加工した竹を立て、マツやナンテン、葉ボタンなどを飾り付けました。小崎浩二副会長は、「年末年始に網引町に帰省する人にとって、網引町に帰ってきたという目印になると嬉しい。この活動が少しでも町の活性化につながれば」と話しました。



代表で募金を手渡す宇土幼稚園の園児



台湾の中学生とオンライン交流した住吉中生徒の皆さん



受賞者の皆さん



ゴスペルの心温まる歌声に聴き入る来場者

12/16 火 園児たちが火災予防を呼びかけました

宇土幼稚園児とその保護者が防火パレードを行い、「火の用心」のかけ声とともに火災予防を呼びかけました。これは、幼年消防隊員である園児たちが地域の方々に火の用心を訴え、火事の無いまちにしたいと毎年実施しているものです。市役所駐車場では、園児が「ちびっこ消防の歌」を歌い、社会福祉協議会に赤い羽根共同募金を手渡しました。

12/16 火 台湾の中学生とオンライン交流

相互理解と国際感覚磨く
台湾・台南市の英雄、湯徳章弁護士(1907~47)の父親が現在の宇土市、母親が台南市南化区出身という縁で台南市と宇土市・宇城市・美里町は2025年3月に友好交流協定を結んでいます。子どもたちに国際感覚を養い、相互理解を深めてもらおうと、住吉中2年生は台南市南化区の南化國民中とオンラインで交流しました。英語で学校の紹介やスポーツ、アニメなどについて意見を交わし楽しい時間を過ごしました。

宇土市の市外局番「0964」 宇土市役所☎ (22)1111(代表)



「かな書道」体験講座のご案内

流麗で優雅な「かな書道」の墨の美を樂しませんか？
基本から学べますので、気軽に参加ください。初心者歓迎です。

▶日時 2月6日(金)、13日(金)

※両日参加できない方はご相談ください

▶定員 5人

▶時間 午後3時~4時30分

▶場所 宇土市民会館 会議室

▶講師 山下静雨

▶受講料 2,000円(2回分、道具貸出代含む)

▶申込方法 1月31日(土)までに電話で申し込み

問山下静雨 ☎090(8919)0009

全国一斉生活保護相談会

熊本県青年司法書士会は、市民権利擁護のために活動する若手司法書士による団体です。1月に生活保護に関する全国一斉の無料相談会を開催します。相談は無料、秘密は厳守します。

▶日時 1月24日(土)

午前10時~午後4時

▶相談方法 電話のみ

▶相談電話番号

☎0120(052)088

※当日のみの専用番号です

問司法書士 吉田光希

☎096(247)6571

わくわくキッズフェスタ vol.24

子どもたちが体験したり、ものづくりができるイベントです。ボッチャや肥後ちゃんかけごまの体験、木工ストラップや缶バッジづくりなど、20の体験ブースがあります。ご家族で、子ども会などの行事で、ぜひお越しください。

▶日時 1月24日(土)

午前10時~午後4時

▶場所 熊本県民交流会館パレア

熊本市中央区手取本町8-9

テトリア熊本9階・10階

▶参加方法 当日受付(一部事前申込が必要なものもあります)

▶参加費 ブースによって、100円~300円程度の材料費が必要な場合があります。

問熊本県生涯学習推進センター

☎096(355)4312

12/13 土 日本善行会宇土支部 秋季表彰伝達式

宇土市民会館大会議室で、日本善行会の秋季表彰の伝達式がありました。受賞者は次のとおりです。

環境美化貢献 上古閑老人クラブ(代表:那須吉成さん)

青少年指導貢献 出口信幸さん(熊本市)

環境美化貢献 前田健司さん(大津町)

公共生活貢献 宮園謙二郎さん(大津町)

12/12 金 イルミネーション初日を彩る“音楽×ワイン”的特別な夜

宇土市商工会が、宇土市民会館前広場で、イルミネーション点灯初日に合わせた特別企画「音楽×ワイン×焚き火」を開催しました。当日は風の影響により焚火の実施は見送られましたが、会場は多くの来場者でにぎわい、冬の夜を楽しむ笑顔があふれました。ステージでは、KCクワイアによる迫力あるクリスマスゴスペルが響き渡り、訪れた人々は心温まる歌声に聴き入っていました。



宇土市ゴルフ協会丸山照之会長(左)



門松を制作した鶴城中生徒、一步前への会、教職員の皆さん

12/15 土 宇土市ゴルフ協会から寄付をいただきました

宇土市ゴルフ協会の丸山照之会長が市役所を訪れ、市長に寄付金を手渡されました。この活動は、宇土市民チャリティーゴルフコンペ参加者からの参加料の一部を社会貢献活動の一環として寄付されたものです。いただいた寄付は、活動目的を定めず、広く行政運営の財源として有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

12/13 土 鶴城中生徒が門松を制作、感謝を込めてミニ門松を地域へ配布

鶴城中の生徒会や部活動の有志、現役PTAとOBで構成された一步前への会(原浦真一会長)、教職員の約150人が協力し、門松づくりに取り組みました。今年初めて生徒が中心となって制作した校門に飾る大きな門松2対と、日頃からお世話になっている地域の店舗などに届けるためのミニ門松35個を制作しました。生徒会長の水谷優杏さん(2年)は、「大きな門松を作るのは大変でしたが、みんなで楽しく作ることができました。来年が良い1年になるよう願いを込めて作りました」と笑顔で話しました。